

令和2年度 事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

1 当法人の概況

(1) 設立年月日

平成4年3月6日

(2) 沿革

平成 2年 6月29日 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律公布

平成 4年 1月14日 発起人会議

平成 4年 2月14日 財団法人長崎県食鳥肉衛生協会設立総会

平成 4年 3月 6日 民法第34条法人として許可を受ける

平成 4年 3月11日 厚生省へ指定検査機関の申請書提出

平成 4年 3月18日 厚生省より指定検査機関の指定を受ける

平成 4年 3月25日 長崎県より食鳥検査を委任される

平成 4年 4月 1日 食鳥検査事業開始

平成23年 7月27日 公益財団法人への移行認定申請書を長崎県へ提出

平成23年 9月15日 長崎県公益認定等審議会より長崎県知事あて認定基準に適合する旨の答申が出される

平成24年 3月21日 長崎県知事より公益財団法人への移行認定通知

平成24年 4月 1日 公益財団法人長崎県食鳥肉衛生協会の設立登記。財団法人長崎県食鳥肉衛生協会の解散登記

平成29年 4月 1日 長崎県より指定検査機関の指定を受ける

(3) 定款に定める目的

食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律（平成2年法律第70号。以下「食鳥検査法」という。）に基づき、食鳥検査に関する事業及び食鳥処理業者、食鳥処理衛生管理者等の食品衛生思想の普及に関する事業を行うことにより、食鳥肉等に起因する衛生上の危害の発生を防止し、もって国民の健康の保護を図ることを目的とする。

(4) 定款に定める事業内容

①食鳥検査に関する事業

- ・食鳥処理場における食鳥検査
- ・食鳥検査員の技術研修
- ・食鳥肉の衛生に関する指導及び調査、研究

②その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

① 食鳥処理場における食鳥検査

令和2年度においては、検査羽数は順調に推移し、過去最高を記録した前年度(16,902,020羽)を0.3%上回り、過去最高を更新した。

食鳥検査事業収益(食鳥検査手数料)は、過去最高の収益であった前年度(55,837,231円)とほぼ同額であった。

事業別	項 目		予 算	決 算	達成率
食鳥検査事業	検査羽数	時間内	12,258,000羽	12,032,335羽	98.2%
		時間外	4,974,000羽	4,934,813羽	99.2%
		計	17,232,000羽	16,967,148羽	98.5%
	食鳥検査事業収益	時間内	36,775,000円	36,097,005円	98.2%
		時間外	19,897,000円	19,739,252円	99.2%
		計	56,672,000円	55,836,257円	98.5%
	検査日数(3処理場の開場日数)		816日	809日	99.1%
	検査員配置数(延人数)		2,188人	2,119人	96.8%

※検査対象施設：年間30万羽を超える食鳥処理をしようとする食鳥処理業者

また、疾病発生の状況は、検査羽数16,967,148羽のうち、禁止は94,511羽(0.56%)、全部廃棄は169,317羽(1.00%)、禁止と全部廃棄の合計は263,828羽(1.55%)で一部廃棄は134,769羽(0.79%)であった。

(食鳥検査結果)

食鳥の種類及び品種：ブロイラー

検査羽数：16,967,148羽

措置		禁止		全部廃棄		一部廃棄	
		羽数 (羽)	廃棄率 (%)	羽数 (羽)	廃棄率 (%)	羽数 (羽)	廃棄率 (%)
ウイルス・クラミジア病	鶏痘						
	鶏伝染性気管支炎						
	鶏伝染性喉頭気管炎						
	ニューカッスル病						
	鶏白血病						
	封入体肝炎						
	マレック病			1	<0.01		
	その他						
細菌病	大腸菌症			150,566	0.89		
	伝染性コリーザ						
	家きんサルモネラ症						
	ブドウ球菌症						
	その他						
その他の疾病	毒血症						
	膿毒症						
	敗血症						
	真菌症						
	原虫症 (トキソプラズマ症を除く)						
	寄生虫病						
	変性	46,559	0.27	1,928	0.01		
	尿酸塩沈着症						
	水腫						
	腹水症	23,745	0.14				
	出血			3	<0.01		
	炎症	68	<0.01	11,008	0.06	134,767	0.79
	萎縮						
	腫瘍			79	<0.01	2	<0.01
	臓器の異常な形等						
	異常体温						
	黄疸						
	外傷			3,699	0.02		
	中毒諸症						
	削瘦及び発育不良	16,436	0.10	1,987	0.01		
放血不良	5,519	0.03	19	<0.01			
湯漬過度	2,177	0.01					
その他	7	<0.01	27	<0.01			
計		94,511	0.56	169,317	1.00	134,769	0.79

注 「<0.01」は、計算値が表章単位に満たないものである。

② 食鳥検査員の技術研修

検査技術の向上のための各種研修会・会議等が予定されていたが、新型コロナウイルスへの対応のため書面開催となったため、書類等を入手して、定例会の開催等により検査員間の情報の共有に努めた。

会議等	日 程	開催地	備考
全国食鳥指定検査機関協議会総会	令和2年 6月	愛知県	書面開催
全国食鳥指定検査機関協議会情報連絡 会議	令和2年10月	京都府	書面開催
全国鶏病技術研修会	令和2年10月	千葉県	書面開催
九州地区食肉衛生検査所協議会大会	令和2年11月	福岡県	書面開催
食鳥肉衛生技術研修会・研究発表会	令和3年 1月	東京都	書面開催
定例会	毎月1回	当協会	検査員全員

③ 食鳥肉の衛生に関する指導及び調査、研究

食鳥の疾病予防・関係業界の衛生管理体制の向上のため、毎月、検査結果データを処理場へフィードバックした。

(2) 資金調達等についての状況

- 借入はなかった。
- 重要な固定資産の取得については、特定資産である検査機器等取得資金を取崩し、軽自動車1台(1,228,000円)を購入した。

(3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

(単位：千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (当該事業年度)
経常収益	52,349	53,759	55,841	55,846
評価損益等調整前 当期経常増減額	2,776	5,005	2,484	1,161
当期経常増減額	2,776	5,005	2,484	1,161
正味財産期末残高	15,304	20,309	22,793	23,955

(4) 職員に関する事項

(令和3年3月31日現在)

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	加藤 佳寛	令和 2年6月5日	事務の総括	専務理事兼務 常勤検査員兼務
検査部長	本多 秀男	令和 2年6月5日	検査部事務の 総括	常勤検査員兼務
総務部長	志田祐次郎	平成30年4月1日	総務部事務の 総括	

職名等	職員数	担当事務	備考
常勤検査員	6名	食鳥検査業務	兼務者を含む
非常勤検査員	9名	食鳥検査業務	
検査員小計	15名		
事務職	2名	総務・経理・庶務	総務部長含む
合 計	17名		

(5) 役員会等に関する事項

① 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和2年 4月 1日	理事長の選定について	可決
令和2年 5月21日	令和元年度事業報告について 令和元年度収支決算報告について 任期満了に伴う評議員候補者の提案について 任期満了に伴う役員(理事)候補者の提案について 事務局長の任免について 令和2年度定例評議員会の決議を決議の省略により実施することについて 令和2年度職務執行状況について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 了承
令和2年 6月 5日	理事長の選定について 専務理事の選定について	可決 可決
令和2年 7月17日	臨時評議員会の決議の省略について 臨時評議員会の決議事項について	可決 可決
令和2年 8月19日	臨時評議員会の決議の省略について 臨時評議員会の決議事項について	可決 可決
令和3年 2月24日	令和3年度事業計画について 定款変更の提案について 役員報酬規程制定の提案について 評議員会規程変更の提案について 各規程の変更について 令和3年度収支予算について 令和2年度臨時評議員会の決議を決議の省略により実施することについて 令和2年度職務執行状況について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 了承
令和3年 3月26日	臨時評議員会の決議の省略について 臨時評議員会の決議事項について	可決 可決

② 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和2年 6月 5日	令和元年度計算書類等の承認について 任期満了に伴う評議員の選任について 任期満了に伴う役員（理事）の選任について 令和元年度事業報告について 令和2年度事業計画並びに収支予算について	可決 可決 可決 了承 了承
令和2年 7月31日	評議員の選任について	可決
令和2年 8月31日	理事の選任について	可決
令和3年 3月 8日	定款の変更について 役員報酬規程の制定について 評議員会規程の変更について	可決 可決 可決
令和3年 3月31日	理事の選任について	可決

(6) 許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
令和2年4月1日	役員の選任	令和2年4月 1日	選任：宮崎 浩善（理事）
令和2年6月5日	役員の選任	令和2年6月11日	選任：宮崎 浩善（理事） 加藤 佳寛（理事） 岩松 茂（理事） 上野 秀雄（理事） 真壁正二郎（理事） 村川 一人（理事）
令和2年9月1日	役員の選任	令和2年9月 4日	選任：高以来利彦（理事）
令和3年3月8日	令和3年度事業計画及び収支予算	令和3年3月11日	

(7) 対処すべき課題

獣医師の安定的な確保及び適正・厳格かつ円滑な食鳥検査の継続的实施

3 役員等に関する事項

令和3年3月31日現在

(1) 理事

役 職	氏 名	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の代表状況等
理事長	宮崎 浩善	非常勤	無報酬	長崎県県民生活環境部長
専務理事	加藤 佳寛	常勤	無報酬	当協会 事務局長
理事	岩松 茂	非常勤	無報酬	(公社)長崎県獣医師会 常務理事事務局長
理事	上野 秀雄	非常勤	無報酬	長崎獣医薬品(株) 代表取締役社長
理事	高以来利彦	非常勤	無報酬	長崎県中央農業協同組合 代表理事専務
理事	村川 一人	非常勤	無報酬	諫早地区食品環境衛生協会 会長

(任期) 2022年度の定例評議員会の終結の時まで

(2) 監事

役 職	氏 名	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の代表状況等
監事	上田 智美	非常勤	無報酬	(公社)長崎県獣医師会 理事
監事	松永 孝三	非常勤	無報酬	(一社)長崎県畜産協会 専務理事

(任期) 2022年度の定例評議員会の終結の時まで

(3) 評議員

役 職	氏 名	常勤・非常勤	報酬等	他の法人等の代表状況等
評議員	上田 成一	非常勤	無報酬	長崎県立大学 名誉教授
評議員	篠崎 彰子	非常勤	無報酬	(公社)長崎県栄養士会 会長
評議員	白石 幹幸	非常勤	無報酬	(公財)長崎県学校給食会 理事長
評議員	関 栄治	非常勤	無報酬	諫早市農林水産部長
評議員	堤 清藏	非常勤	無報酬	(公社)長崎県獣医師会 会長

(任期) 2022年度の定例評議員会の終結の時まで

(4) 退任した役員等

氏 名	退任時の地位	退任日	退任理由
池尾 辰馬	評議員	令和2年7月31日	一身上の都合により辞任
眞壁正二郎	理事	令和2年8月31日	一身上の都合により辞任
宮崎 浩善	理事長	令和3年3月31日	一身上の都合により辞任